

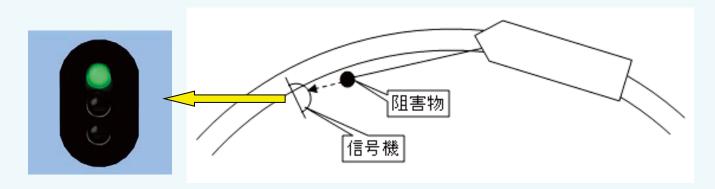
(独立行政法人 鉄道建設·運輸施設整備支援機構殿受託開発) (平成22年度納入)

> 2011年11月16日 株式会社フォーラムエイト



1. 目的

・信号機標識類の設置については、電柱など視認性を阻害する恐れのある物件 の設置が完全に終了する前に行われることが多く、事前に視認性を確認すること が困難。

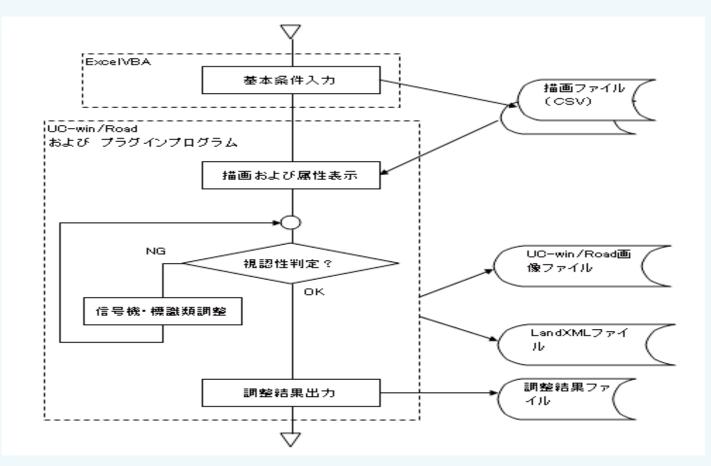


- •一旦、信号機標識類を設置したあと、移設するには余計なコストが必要。
- ・鉄道線路の新設・改良にあたり、乗務員等からの信号機標識類の視認性を施設 の設計段階で確認。



2. 概要

- ・UC-win/Roadのバーチャルリアリティ機能を応用。
- ・線形など基本条件の入力としてExcel VBAを使用。





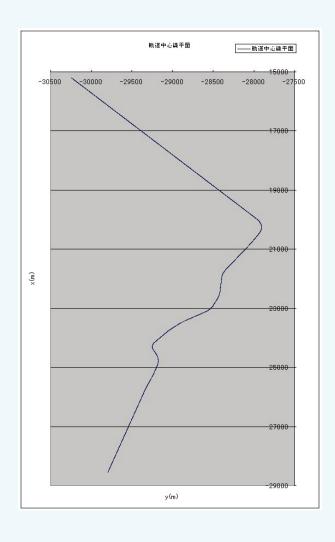
3. 基本条件入力

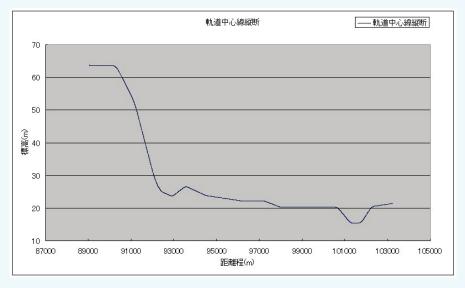


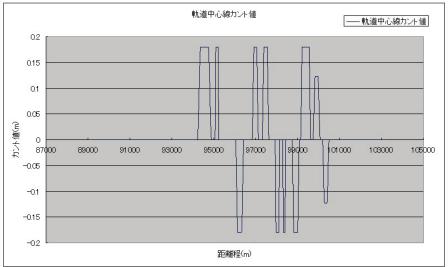
入力ブロック番号	距離程について、入力の省略が可能。ただし、全区間のうち最低一点の入力が必須。
P番号 1	□ BP BP、EP、接続IP □ EP の距離程(BPにつ km m m mm mm で 接続IP □ 接続IP 可)
座標値 (m)	X = -64335.987 Y = 345678.004
曲線半径(m)	1000 軌道中心線入力タイプ4の基準値とする場合は、ここでカントの与え方を指示してくだざい。 軌道中心線入力タイプ4の基準値としない場合は、ここでのカント設定は無視されます。 カント値 「● 自動計算 「○ 直接入力」 mm
緩和曲線	BTCの距離程 km m mm
	起点側 300 m C サイン半波長 C クロソイド © 三次放物線 C なし
	BCCの距離程 km m mm
	ECCの距離程 km m mm
	終点側 300 m C サイン半波長 C クロソイド • 三次放物線 C なし
	ETCの距離程 km m mm
保存してタイプ	保存して測量中心線入力 方法選択に戻る 保存せずに測量中心線入力 方法選択に戻る 方法選択に戻る



3. 基本条件入力





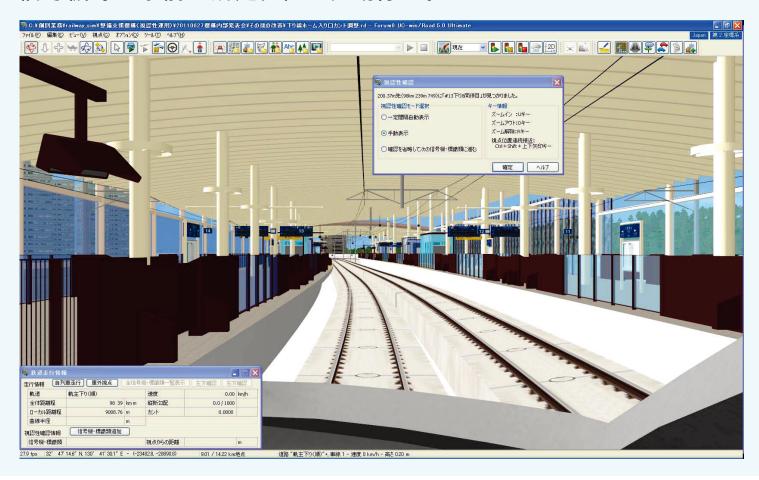




4. 視認性判定と調整

運転士の視点で列車走行の画面表示。

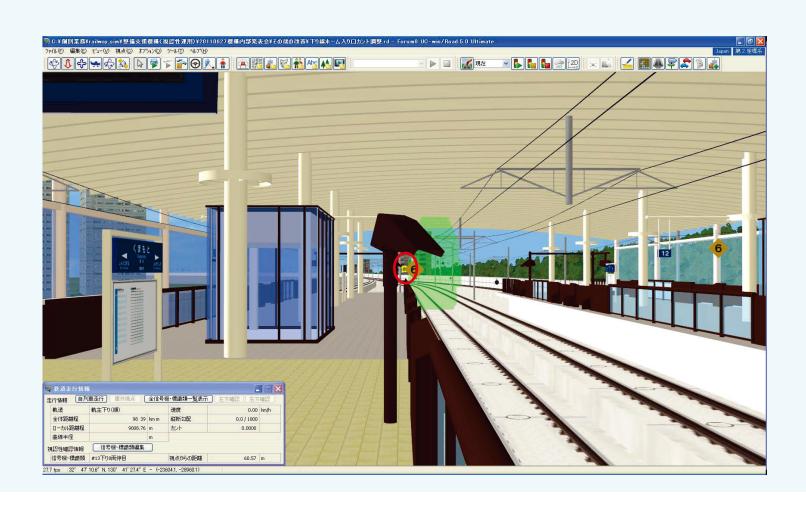
信号機等の手前の所定位置で自動停止。





4. 視認性判定と調整

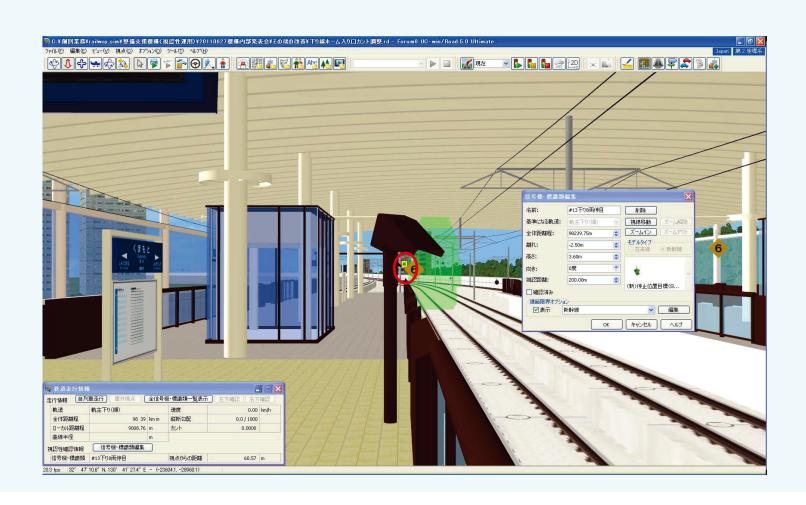
目的の信号機類を拡大して表示。





4. 視認性判定と調整

必要に応じて目的の信号機類の位置を手動で調整。



₱ FORUM 8

運転設備設置位置検討システム

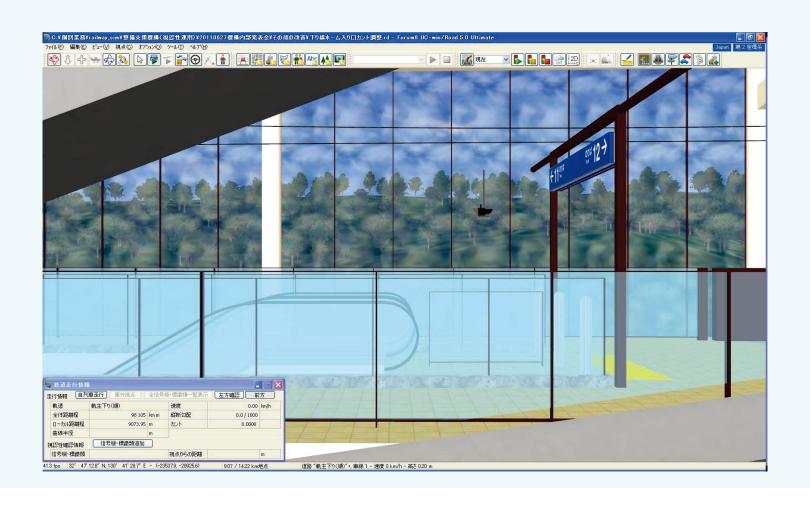
4. 視認性判定と調整

実際のシステムの動作



5. 関連機能

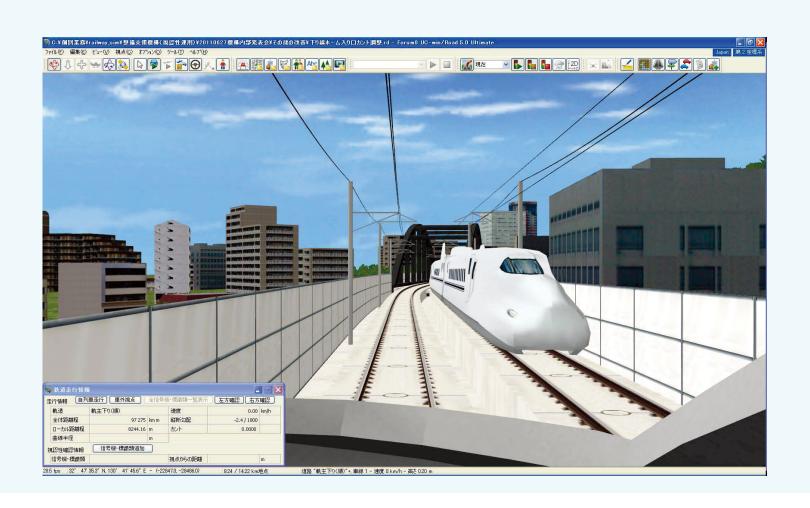
側方確認の機能。





5. 関連機能

対向列車の走行。





5. 関連機能

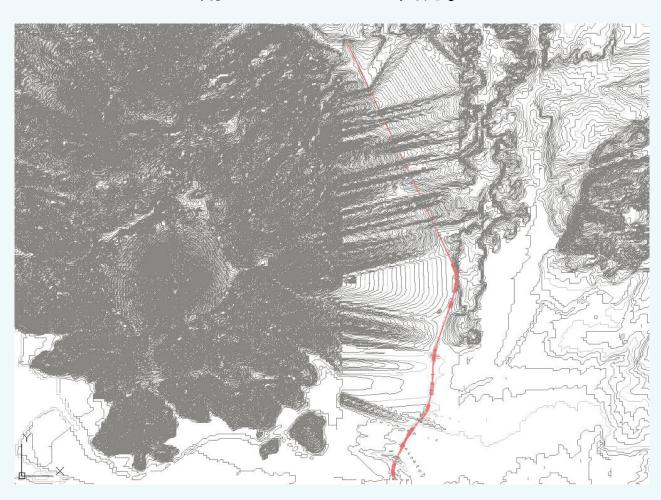
信号機類の一覧表の表示。





5. 関連機能

Autodesk Civil3D用のLandXMLへの出力。





6. 現地実写映像との対比



ご清聴ありがとうございました。